



## 建築科

私は、自宅を設計してくれた女性建築士に憧れ、素敵な家を設計できる建築士になりたいと思い、建築科に入学しました。高校では、技能検定やものづくりコンテストの出場に向けて、木材加工の練習を毎日一生懸命に取り組みました。練習してもうまくできず、辛いときもありましたが、諦めずに継続することによって加工技術を高め、自分自身も成長することができました。また、失敗から学び、次に活かす大切さも学びました。卒業後は、東北工業大学建築学部建築学科へ進学します。大学では、高校で学んだ知識を更に深め、専門的な勉強をしたいと考えています。また、高校で学んだものづくりの楽しさを多くの人に伝えていけるような活動もやってみたいです。そして将来は、建築士として住宅や保育施設等の設計に携わる仕事に就くことを目標にしています！



建築科3年  
八島 美悠 さん  
(巨理中学校 出身)



電気科2年  
岡崎 康佑 さん  
(角田中学校 出身)

## 電気科

小学生のとき、家の照明がどうやって光っているのか、発電所からどのようにして電気が送られてくるのかに興味を持ち、専門的に学びたいと考え、電気科に入学しました。高校では、資格取得に力を入れて取り組んでいます。第二種電気工事士は先生方の丁寧なご指導により、1年生で取得することができました。その後、危険物取扱者や消防設備士も取得したので、これからもさまざまな資格試験に挑戦していきたいです。部活動はラグビー部に所属しています。チームメンバーと練習を重ね、意思疎通をしながらプレーを作り上げていくのは、とても楽しく充実しています。今後は進路決定に向け、電気の勉強はもちろんのこと、部活動と両立しながら心身ともに鍛え、自分自身を成長させていきたいと考えています。



## 機械科

私は高校3年間で、普通旋盤3級をはじめとする資格取得や、機械部の活動に力を入れて取り組みました。機械部の活動では部員たちと話し合い、寸法や材料などを決め、ボードゲームを製作しました。1つ1つを自分たちで考え、決めていくのは大変な作業でしたが完成したときは嬉しく、とても思い出に残る出来事となりました。また、そこから何事も諦めず、がむしゃらに頑張ることが大切だと学びました。卒業後、私は(株)トーキンに就職します。高校で学んだことを活かし、人に求められるような人材になりたいです。



機械科3年  
早坂 龍飛 さん  
(袋原中学校 出身)

# がんばる！ものづくり白工生



設備工業科3年  
水戸 悠貴 さん  
(北角田中学校 出身)

## 設備工業科

私は東日本大震災を経験して水の大切さを学び、災害が起きても人々が水に困らないようにしたいと思い、設備工業科に入学しました。高校では、部活動を通して建築配管や冷凍空調の資格取得に向け、作業や手順が体に染み込むまで練習を繰り返しました。また、その活動の中で「段取り八分」の大切さを学びました。準備ができていないのに作業を行うと、かえって時間がかかってしまいます。卒業後もこのことを忘れず、大切にしていきたいです。卒業後は、大成設備㈱に就職します。入社後はさまざまな現場に携わり、多くの知識や技術を身につけ、たくさんの方に快適な環境を提供できる技術者になりたいと考えています。

## 工業化学科

私は今、ものづくりコンテスト出場に向けての練習を頑張っています。コンテストでは、化学分析に使うガラス器具の目盛りの読み取りや溶液の色のちょっとした変化の見逃しが結果に大きく影響するので、集中力を切らさず取り組むようにしています。初めは失敗ばかりで、なかなか手際よくできませんでしたが、何回も練習をするうちに、細かく丁寧な作業も少しずつできるようになってきました。将来の夢はまだ決まっていますが、いろいろなことに取り組めるよう、危険物取扱者や電気工事士の資格の取得にチャレンジしています。



工業化学科1年  
大町 汐菜 さん  
(白石東中学校 出身)



ポスターの写真はわたしたち写真部が撮影しました！

建築科3年 加藤 麗 さん  
(川崎中学校 出身)

# 宮城県白石工業高等学校

